

市政一般質問

市政一般質問は、議案質疑のほかにも市政全般にわたって市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただすもので、定例会に限って行われます。

今回は15人の議員が登壇し、市の考えを尋ねました。

8ページから15ページまで、登壇順におもな内容を掲載しています。

●仙石三喜男 議員	多治見ってどんなまち！ 【多治見駅～陶彩の径～モザイク タイルミュージアム～潮見の森公 園の魅力アップ！】	8P	●玉置 真一 議員	『天災は必ず来るから備えましょ う』ハザードマップ編	12P
●吉田 企貴 議員	多治見市の産前産後サポートにつ いて～コロナ禍における対応を踏 まえて～	9P	●渡部 昇 議員	犬・猫の殺処分ゼロを目指して	12P
●佐藤 信行 議員	ごみステーションの現状と各種手 続きについて	9P	●片山 竜美 議員	デジタル化の推進と押印の見直し で、行政サービスの利便性と効率 性の向上を	13P
●古庄 修一 議員	本市最大の池 御大典池（みのり がいがけ）から下流域住民を守る事 前災害対応について	10P	●井上あけみ 議員	子育ての拠点、児童館をフル活用 しよう！	13P
●林 美行 議員	宅地開発指導要領の見直しにつ いて	10P	●石田 浩司 議員	高齢者支援について（電動自転車 補助金と移動販売車）	14P
●山田 徹 議員	脱・水銀灯への取り組みについて	11P	●三輪 寿子 議員	子どもたちに夢のある公園整備 を！	14P
●奥村 孝宏 議員	多治見市民の安心安全は誰が守る！	11P	●若尾 敏之 議員	新型コロナウイルス感染症が本市 に及ぼす影響への対応について	15P
			●柴田 雅也 議員	セラミックバレーについて	15P



よしだ もとたか
吉田 企貴

多治見市の産前産後サ ポートについて～コロ ナ禍における対応を踏 まえて～



自身が事前にWebアンケートを実施したところ、9割以上の方が「多治見市の産前産後ケア制度について「知らない」と答えている。多治見市の政策と市民ニーズとの間の隔たりを少しでも解消するため質問をする。

問 産前産後の各種サポートの利用実態は。

答 【市民健康部長】 妊娠前から子育て期の不安軽減や産後うつ予防のために、相談や教室事業を行っている。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、個別相談や家庭訪問を重点的に実施している。

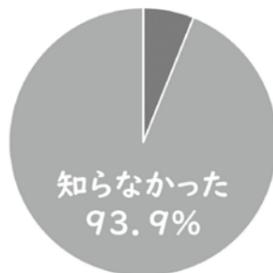
答 【福祉部長】 ファミリーサポートセンター事業、NP（ノーバディーズ・プロジェクト）プログラム、BP（ベビープログラム）、親子ふれあい教室などの事業を実施している。

問 コロナ禍におけるオンライン対応の状況と利用者の反応はどのようか。

答 【市長】 8月からオンラインでの教室や相談を開始し、わかりやすかったとの声を聞いている。情報配信メール（ぎずなネット）の登録も開始している。

答 【福祉部長】 「親子ふれあい教室」をオンライン配信し、家で安心して講演を聴く

「多治見市の産前産後ケア制度について」



自身が実施したWebアンケート
「多治見市における産前産後の実態調査」
の結果より一部抜粋
(吉田企貴作成)

ことができたという感想をいただいた。

問 Webアンケートの結果から、市の施策が十分周知されていない現状が確認された。広報による周知はどのように行っているのか。

答 【福祉部長】 広報たじみの特集、「こそだていろは帖」の作成・配布、フェイスブックの活用、子育てメルマガジン等の事業を実施している。さらなる周知のため、アプリを活用した周知方法の検討を進めている。

問 アプリの活用を検討しているとのことだが、どういったものか。

答 【福祉部長】 自治体向けの子育て支援アプリがあり、ほかの自治体での実績もあるため、本市も活用できないか検討している。



せんごく みき お
仙石三喜男

多治見ってどんなまち！ 「多治見駅～陶彩の径～モザイク タイルミュージアム～潮見 の森公園の魅力アップ！」



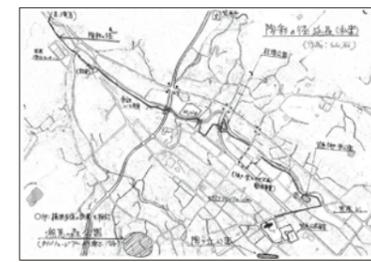
笠原町との合併により、潮見の森公園が多治見市に加わり、早15年になる。さらに、平成28年にはモザイクタイルミュージアムがオープンした。多治見駅からモザイクタイルミュージアム、潮見の森公園へ、陶彩の径を用いた魅力アップ施策を提案し、市の見解を問う。

問 陶彩の径の延長については、2年前にも提案したが、その後の進展がない。新たに、既設道路を活用し、笠原川に沿ってモザイクタイルミュージアムへ向かう陶彩の径延長案を提案する。

答 【副市長】 陶彩の径をモザイクタイルミュージアムまで延長することは、その間に東濃鉄道株式会社からの車庫や一般住宅があるため、極めて困難である。既存の市道を活用し安全に通行できるように、カラー舗装や外側線の設置などのソフト分離施策の実施について、多治見警察署と連携して対応を協議する。

問 多治見市が一望でき、360度のパノラマが眺望できる潮見の森公園を、タイル装飾でより魅力的な公園とするにはできないか。また、公園アクセス道路協および第2駐車場を桜並木で植栽する計画はあるか。

答 【副市長】 陶彩の径をモザイクタイルミュージアムまで延長することは、その間に東濃鉄道株式会社からの車庫や一般住宅があるため、極めて困難である。既存の市道を活用し安全に通行できるように、カラー舗装や外側線の設置などのソフト分離施策の実施について、多治見警察署と連携して対応を協議する。



陶彩の径延長案（仙石三喜男私案）

答 【市長】 公園管理棟北側に新築したトイレの壁面に、モザイクタイルアートを設置する。また、潮見公園の植栽計画については、50種の桜を植栽し、3月下旬から5月中旬にかけて花見ができる桜の名所としたい。

問 安心して利用でき、魅力ある潮見の森公園とするため、トイレの整備や子ども向け遊具の増設、スマートフォンの利用環境の改善を提案するが、検討はされているのか。

答 【建設部長】 芝生広場および薬草園駐車場のトイレは令和5年から6年の2年間で水洗化、建て替えを計画している。また、来年度は老朽化した芝生広場の木製遊具を撤去し、新たに安全で楽しい遊具を設置する。また、携帯キャリア4社に対し、通信エリアに関する改善を要望している。



さとう のぶゆき
佐藤 信行

ごみステーションの現状 と各種手続きについて



市内のごみステーションの現状把握とともに、ごみステーション設置に関する各種手続きについて、市民サービスの向上を図るため、手続きに関する制度の見直しについて提案するとともに、以下の質問をする。

問 ごみステーションの現状とごみステーションの運用について、どのように考えているのか。

答 【環境文化部長】 市内には2千510カ所のごみステーションと617カ所のリサイクルステーションがある。統廃合など効率的な運用を行っている。

問 ごみ収集への安全性の観点から、ごみステーションの配置を見直す考えはないか。

答 【市長】 強制的に行うことはできないが、統合等により安全な場所に設置する方針である。

問 ごみステーションの新設や移設は、住民同士で調整することとしているが、自治会への未加入者等の問題により、住民間でトラブルが生じ、調整することが困難である。市として対処することはできないか。

答 【市長】 相談には応じるが、ごみステーションの運営、管理は、利用

される住民が主体となって担っていただく必要があり、そこで生じる問題についても、町内会等によって調整されることが不可欠である。

問 ごみステーションの設置箇所が市有地の場合、土地所管課との調整のため、庁舎以外の場所へ出向く必要がある。市民サービスの向上を図るため、各課連携によるワンストップサービスを提案する。

答 【環境文化部長】 環境課が土地の利用について調整を図ることは困難と考える。責任を持って管理していただくための手続きであり、土地所管課としっかり協議していただく必要があるため、ご理解願いたい。

問 入居前にごみステーションの場所がわかっていれば、ごみステーションの場所についてのトラブルはなくなると考える。不動産事業者などへ働きかけることはできないか。

答 【環境文化部長】 事前に利用するごみステーションを調整しておくことは望ましいと考えているため、可能な範囲で宅地建物取引業協会などの不動産業者などへ、チラシなどによる協力を求めたい。



ふるしやう しゆういち 古庄 修一

本市最大の池、御大典池（みのりがいけ）から下流域住民を守る事前災害対応について



【問】本市最大の池である御大典池（みのりがいけ）の周辺は、降雨量や冬の降雪量が平地より多く、上流部から流れる水がこの池に注ぎ込まれる状況である。安心、安全で快適な生活を送ることができるよう、池の下流域の住民を災害から守るため、以下の質問をする。

【答】御大典池の下流域には新興住宅などが建設されているが、池の存在を知らない人もいる。安心して暮らせる環境づくりのため、池の存在を周知する必要があると考えるがいかがか。

【建設部長】岐阜県が平成24年度に、ため池防災マップを作成し、下流域の住民に対する説明会を実施した際、防災マップを配布している。この防災マップは、市のホームページで閲覧が可能であるが、時間が経過しているため、あらためて広報などでため池防災マップの周知を図りたい。

【問】長野県は農業従事者と協議を行い、治水利用を実施している。さらなる安心と安全を求めるため、本市も取り入れてはどうか。

【建設部長】激甚化する気候変動の影響を踏まえ、流域全体で行う治水



みのりがいけ 御大典池 (古庄修一撮影)

水対策「流域治水」の転換を国、市で進めており、その対策の一つとして、農業用ため池の有効活用を検討している。

【問】令和2年10月に行われた「庄内川流域治水協議会」で、市長が報告した本市の流出抑制対策や市民意識の向上などの取り組みの内容はどうか。

【市長】これまでの「点」での議論から、下流、中流、上流といった流域、支川やため池といった「面」という地域全体を守る新しい考え方で整備する。ソフト面では、土岐川観察館、土岐川一斉清掃、りばーびあの取り組みがあり、これらについては、国土交通省が注目をしている。



やま だ とおる 山田 徹

脱・水銀灯への取り組みについて



【問】国際条約である「水銀に関する水俣条約」の下、国内では令和2年12月31日に規制が開始され、一般照明用の高圧水銀ランプや蛍光灯は、令和3年以降、製造、輸出または輸入が禁止される。しかし、水銀灯や蛍光灯は、市内の施設で多く使われている。健康や環境の保護のため、本市もLED照明器具への交換をより進めるべきではないかと考え、以下の質問をする。

【市長】道路照明灯は、来年1年間をかけて全てLED化を実施する。公園灯は、期間を設けてLED化を実施する。費用は1億7千万円かかるが、8年で元を取ることが出来る。

【教育長】小中学校の体育館の照明は、10校で水銀灯を使用し、今年度はそのうち4校のLED化を実施した。外灯は、17校で水銀灯を使用している。体育館、外灯ともに、令和7年度までにLED化を目指す。

【環境文化部長】感謝と挑戦のTYK体育館（多治見市総合体育館）および笠原体育館の第1競技場は、LED化を実施した。感謝と挑戦の

TYK体育館の2階吹き抜け部分および第2競技場、笠原体育館第2、第3競技場は、令和3年度にLED化を実施する予定である。LED化までの間必要となる玉替え用の水銀灯は、市で確保しているのか。

【建設部長】市で玉替え用の水銀灯は確保していない。業者が保有する在庫で対応が可能である。

【問】市が維持管理する施設における脱水銀灯の割合は。

【建設部長】道路照明灯の脱水銀灯率は約12%、公園灯の脱水銀灯率は28%である。

【問】器具を含めたLED照明の交換は、買い取りで行うのか。それとも、リースで行うのか。

【建設部長】リースによる交換は3千万円強の費用がかかる。経済性の面から、買い取りによる交換を実施する。

【問】平成29年度まで行っていたLED交換補助を利用しなかった区や町内会の防犯灯への対応についてはどうか。

【市長】LED化未実施の防犯灯については、区長会としっかり協議を行う。



はやし よしゆき 林 美行

宅地開発指導要領の見直しについて



【問】開発工事についての、市によるパトロールの実施だけでは、関係住民の安心できる生活の確保に配慮されていないと考える。行政としての責任を果たすため、工程表（日程計画）、施工時防災工事計画図面の提出を求めるべく、宅地開発指導要領の見直しを求め、以下の質問をする。

【問】開発工事への市民の事前理解、周知、市への通報等に配慮するために、宅地造成等規制法の手続きにおいて、工程表（日程計画）、施工時防災工事計画図面を必要添付書類とするべきではないか。

【都市計画部長】定期的なパトロールにより、事業者に対し、現場に即した的確な指導が最も重要である。工事に関する市民からの通報等にも、すみやかに現場で事業者を確認しており、今後も継続していく。工程表や防災計画図の添付は義務付けてはいないが、パトロールや現場対応の過程で必要に応じて図面の提出を求めており、防災上の指導に万全を期している。

【問】開発工事について、宅地造成等規制法と多治見市土地開発指導要綱とは、防災措置規定が異なる。

【答】その他の質問項目 ◆駅北・音羽小名田線から多治見駅へ向かう交差点をスクランブル交差点にすべきである ◆感染症の時代を乗り越えて、これからの多治見市は

【都市計画部長】宅地造成規制区域内での1千平米を超える開発工事については、多治見市土地開発指導要綱により規制している。

【問】1千平米を超える大規模な開発工事については、市独自で書類の提出を求めるという取り組みはできないか。

【都市計画部長】宅地造成規制区域内での1千平米を超える開発工事については、多治見市土地開発指導要綱により規制している。



おくむら たかひろ 奥村 孝宏

多治見市民の安心安全は誰が守る！



【問】高齢化社会において、市民が安心して暮らすには、行政の支援が必要と考える。また、防犯対策では情報を市民に知らせ、注意喚起を図る必要がある。「多治見市民の安心安全は誰が守る！」と題して、認知症サポート制度、緊急メールの配信について、以下の質問をする。

【問】認知症高齢者等みまもりシール交付事業について、岐阜県下の導入状況と本市の登録件数はどうなっているのか。また、なぜ有料としたのか。

【福祉部長】本市以外に、岐阜市、関市、美濃市、恵那市、本巣市、北方町が導入している。本市の登録件数は、現在16件である。シールを大切に利用していただきたいとの思いから有料としている。

【問】南姫公民館で開催された認知症サポーター養成講座に参加したが、これまでの開催状況と受講者数、今後の計画はどうなっているのか。

【福祉部長】平成20年2月から本年9月までに、延べ9千385人の認知症サポーターを養成した。引き続き、中学校や企業にも働きかけ、認知症サポーターを増やしていきたい。多治見警察署の方にも

【問】緊急メールでは、より詳しい情報を提供してはどうか。緊急メールの配信内容等については誰が判断しているのか。

【企画部長】配信の内容や判断は、各担当課が担う。取扱責任者は、企画部長である。

【市長】午前6時50分から各小中学校、幼稚園および保育園に情報を提供し、保護者メールにより注意喚起を行った。しかし、防災行政無線の配信が、警察からの要請後5時間を要したことは極めて大きな問題である。深く反省し、改善をしていきたい。また、岐阜県防犯アプリも活用していきたい。

【問】令和2年11月6日未明に発生した強盗事件について、注意喚起の緊急メールが発信されたのは、午後4時頃であった。もっと迅速に対応する必要があるのではないかと、岐阜県防犯アプリを活用してはどうか。

【市長】午前6時50分から各小中学校、幼稚園および保育園に情報を提供し、保護者メールにより注意喚起を行った。しかし、防災行政無線の配信が、警察からの要請後5時間を要したことは極めて大きな問題である。深く反省し、改善をしていきたい。また、岐阜県防犯アプリも活用していきたい。

【問】緊急メールでは、より詳しい情報を提供してはどうか。緊急メールの配信内容等については誰が判断しているのか。

【企画部長】配信の内容や判断は、各担当課が担う。取扱責任者は、企画部長である。



たま おき しん いち
玉置 真一

「天災は必ず来るから備え
ましょう」
ハザードマップ編



ハザードマップは、災害の可能性を事前に想定し、市民に周知するための極めて重要なツールである。
東海豪雨を経験した愛知県清須市の「水害対策ブック」や埼玉県戸田市の「ハザードブック」の内容は、「自分の命は自分で守る」を基本にしたわかりやすい内容である。本市も参考にしたい。また、現在作成中の本市のハザードマップについて、浸水想定区域を中心に、以下の質問をする。

問 ハザードマップの公開時に、市民に対し、どのような周知を行うのか。

答 【企画部長】ハザードマップは、令和3年6月までに全戸配布を行う予定であり、配布に合わせ、広報たじみ、市のホームページ、FMたじみなどで周知を行う予定である。

問 防災訓練や市民との対話を通じての説明会などに取り組み予定はあるのか。

答 【企画部長】ハザードマップの公開後は、おとどけセミナー、各地域で行われる防災訓練等で活用し普及を図る。また、おとどけセミナーのメニューにハザードマップを用いた訓練を加えることも考えている。

ハザードマップを入手したら
必ず見てください!
1 自宅の場所を確認する!
2 自分や家族を守る「安全な場所」を決める!
3 一緒に避難する方の自宅を確認する!
4 安全な避難経路を確認する!
私の避難情報マップを作りましょう!

ハザードマップを入手したら
(玉置真一作成)

問 従来のハザードマップ(1)と現在作成中のハザードマップ(2)との基準値の違いは。

答 【企画部長】1は百年に一度の規模の降雨量、2は千年に一度の規模の降雨量を想定したものである。

問 現在作成中のハザードマップにて、浸水想定区域に該当する地域の住民はどう捉えたいのか。

答 【市長】「おとどけ」浸水対策を施したとしても、災害をゼロにすることは極めて困難である。ハザードマップによって、自宅が浸水や土砂災害の危険性があることを知ること、早めの避難、命を守る行動につなげる必要があることを認識していただきたい。



わた なべ のぼる
渡部 昇

犬・猫の殺処分ゼロを
目指して



平成30年度の犬・猫の殺処分数は、犬が7千687匹、猫が3万757匹にのぼる。犬の殺処分数は1974年から減少傾向だが、猫の殺処分数は横ばい傾向であり、今後、犬・猫の殺処分ゼロを目指すには、猫の殺処分数をいかに減少させるかが重要な課題となっている。
そこで、多治見市における犬・猫の保護等の現状と、動物愛護団体の活動支援を求めて、以下の質問をする。

問 多治見市における犬・猫の殺処分数は。

答 【環境文化部長】令和元年度に多治見市内で保護された犬・猫の殺処分数は、犬が3匹、猫が87匹である。

問 動物愛護のボランティア活動が全国で行われている。なかでも、地域猫活動は、地域の猫を把握し、避妊や去勢手術を受けさせることで、繁殖を防ぐ活動であり、野良猫の減少に寄与する活動である。多治見市内で地域猫活動を行うボランティア団体数はいくつあるのか。

答 【環境文化部長】地域猫活動については、4団体が活動している。地域猫活動を行う団体は、地域の住環境を守るためにも立ち上げ

り、ボランティアで活動されている。
地域猫マップを作成するなど、きめ細かに地域の猫を管理することにより、猫の殺処分ゼロに向けた活動を行っている。

また、地域の了承を得ながら、地域猫に避妊や去勢手術を受けさせるため、美濃市にある岐阜県動物愛護センターへ車で向かうが、回数が増えれば、高速料金やガソリン代の負担が重くなる。市として、地域猫活動への支援はできないか。

答 【市長】犬・猫の殺処分数は岐阜県の事業である。地域猫活動に対する本市単独での支援は考えていない。

問 岐阜県が動物愛護推進委員を委嘱しているが、動物愛護推進委員は、どのような任務に携わっているのか。

答 【環境文化部長】動物愛護推進委員の任務は、動物の愛護および動物の適正な飼育の推進である。具体的には、保健所で引き取った犬猫の譲渡の推進、しつけ方の相談、動物の適正飼育についての普及等である。

なお、東濃保健所管内の動物愛護推進委員は16人である。



かた やま たつ み
片山 竜美

デジタル化の推進と押印の見直しで、行政サービスの
利便性と効率性の向上を



デジタル化政策は、国が進めるべきものだが、国からの指示を待つのではなく、多治見市もいち早く、できることからデジタル化を進め、市民にとっては利便性、職員にとっては効率性の向上を図るべきである。
いまだ終息をみないこのコロナ禍において、デジタル化、オンライン化は喫緊の課題である。
多治見市のデジタル化の状況やこれからの取り組みについて、以下の質問をする。

問 マイナンバーカードは、現在、多治見市でどれだけの方が所持しているか。また今後、どの様に普及を進めるか。

答 【市長】令和2年12月1日現在での交付数は、1万8千947枚、普及率は、17.2%であり、東濃5市の中では最も高い。マイナンバー事業の開始から交付数は徐々に増加し、令和2年9月に人員を補強して対応している。

問 市は、政府が出している「マイナポータル・ぴったりサービス」をどこまで利用しているか。また、今後、追加を検討している項目はあるか。

答 【企画部長】「妊娠・出産」「子育て」

「高齢者・介護」の3種26手続について、活用している。活用項目については、今後のマイナンバーカードの普及状況を見ながら、さらなる拡大を検討する。

問 LINEは、SNSの中で最も利用があり、若者男女、世代を超えて活用している。

答 【企画部長】LINEを活用した、市政の情報発信や市民からの情報提供はできないか。

答 【企画部長】市政の情報提供は、広報紙、ホームページ以外に、さまざまなSNSを利用している。今後、市民のニーズに合わせて、LINEを含め、拡大することを検討する。

問 オンライン授業の現状を教えてください。また、GIGAスクール構想の運用開始に向けた準備状況を教えてください。

答 【副教育長】オンライン授業にも対応できるよう「オンラインミーティング」ができる体制を整えている。5月にGIGAプロジェクトチームを立ち上げ、タブレットを活用した実践交流を重ねてきた。



いの うえ あけみ
井上あけみ

子育ての拠点、児童館を
フル活用しよう!



現在の子どもたちは、共働き家庭の増加で、自身の居場所を見つけない、自然体験型の遊びに恵まれないことなどによって、自己肯定感の低さが指摘されている。
子育ての拠点、児童館のあり方を改めて考え、以下の質問をする。

問 下校途中で児童館が利用できる、いわゆる「ランドセル来館」を導入しているか。

答 【福祉部長】他市の事例では、児童館がいない地域で、児童館でのランドセル来館を実施しているところが多い。また、事前登録などの手続きが必要となっている。教育委員会とも連携し、たじっこクラブとの棲み分けも含め、保護者などからのニーズを調査研究している。

問 児童館の相談事業を充実させ、利用者気軽に相談できるようにしてほしい。

答 【福祉部長】すでに全児童館で、月に1回程度の相談日を設けている。また、ご存知でない方のために、引き続き周知に努めたい。相談内容によっては、担当課や学校へ連絡しており、子ども支援課では、子育て支援コーディネーターが、

相談や施設の職員への指導を行っている。
利用者の交流を深めるため、ランチタイムの場を提供してはどうか。

答 【福祉部長】児童館は、原則飲食禁止となっている。ただし、ランチによる交流は、保護者支援に有効と考えており、指定管理者との協議を進めたい。

問 公共施設適正配置計画により、機能統合が計画されているが、児童館は地域ごとの特徴があるため、複合化とする方針を見直すべきではないか。

答 【副市長】児童館と公民館の統合は、多世代が交流でき、利用者の利便性の向上と地域力向上に資する大きな役割を担う計画である。ただし、施設の統廃合については、個々の計画を無理やり進めるのではなく、これまでどおり、地元や利用者にと丁寧な説明を行い、理解を得られるよう努めたい。

問 【企画部長】基本方針として、児童館は、各小学校区に必ず残していく考えである。

◆新本庁舎建設、基本構想(案)策定について



石田 浩司

高齢者支援について
(電動自転車補助金と
移動販売車)



愛知県蒲郡市は、温室効果ガス削減に積極的に取り組むため、電動アシスト自転車を購入する方への補助制度を設けている。

通学や通勤、買い物など、日常の移動手段を電動アシスト自転車に転換することを目的としており、申請者の8割が高齢者であるとのことである。

高齢者の移動手段として、買い物や通院のための電動アシスト自転車の補助制度について、本市の考えを伺う。

また、移動販売車は、限界集落など、買い物をする店がなく、困っている地域の話であると考えていたが、本市においても、高齢者の買い物支援として必要になってきているのではないかと考える。

買い物をするために、高齢者をはじめとする地域住民が集まることで、会話や見守りなど、地域のコミュニティの活性化が図られている。

今後、ニーズが高くなると思われる移動販売車に対する本市の考えも伺う。

問 高齢者への支援策として、運転免許証を返納する高齢者等への購入の補助は考えているのか。

答 【市長】高齢者が電動アシスト自転車に乗ることは大変危険が伴うため、高齢者への購入の補助は計画していない。

移動販売車を誘致し、市として支援する考えはあるのか。

【福祉部長】北栄地域における移動販売車の取り組みについては承知している。

地域がそれぞれの実情にあった取り組みを行うことについては、地域力の向上の観点から、大いに期待している。

今後、市として、どのような支援ができるのか、やり方を含め、調査および研究を行う。



移動販売のようす (石田浩司撮影)



三輪 寿子

子どもたちに夢のある
公園整備を！



新型コロナウイルス感染症の第3波が急速に広がり、子どもたちの心身へのストレスが心配される。コロナ禍で抑制された子どもたちの心を解放し、のびのびと思い切り走り回ることができ、公園、楽しめる公園整備を提案し、市の見解を伺う。

問 愛知県尾張旭市の城山公園は、対象年齢でゾーニングされ、年齢にあった複合遊具が設置されている。また、土岐市の陶史の森せせらぎ公園には、アスレチック場があり、家族連れで一日中楽しむことができる。ゆったりとした空間でのびのび安全に遊べるよう、大型複合遊具を設置した魅力ある公園整備ができないか。

答 【市長】市内の都市公園の数および面積は充足しており、新たな公園を開設する計画はない。

問 各地域の公園にある老朽化した遊具の撤去後、より魅力的な遊具を設置できないか。

答 【建設部長】現在、公園長寿命化計画に基づき遊具の更新を行っている。更新する際は、安全で楽しい遊具を選定し設置している。また、遊具を増設する際は市民の声を取り入れながら進めている。

問 コロナ禍の中、優先順位をつけないが、子どもに予算を使うことはできないか。

答 【市長】本市行政は、子どもたちのために最優先に予算を配分すること、将来その効果が現れることを根拠に持っている。幼児教育の面を充実させており、公園整備については、地元の方を借り、地元の方を働きながら、今ある公園を、さらに磨きをかけていきたい。



城山公園 (愛知県尾張旭市) (三輪寿子撮影)

◆他の質問項目
新型コロナウイルス感染症対策への支援について



若尾 敏之

新型コロナウイルス感染症が本市に及ぼす影響への対応について



新型コロナウイルス感染症は、本市においても百名以上の感染者が確認されている。いまだ収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症が、本市にどのような影響を及ぼしているのか、また、その対応への取り組みについて、以下の質問をする。

問 ごみ焼却施設への影響はなかったのか。また、家庭ごみ等の収集量に変化はあったのか。

答 【副市長】新型コロナウイルス感染症の影響により、新たな施設の建設が必要ということはない。

答 【環境文化部長】ステイホームの影響で、家庭ごみの収集量はわずかに増加しているが、事業系ごみ量は減少している。ただし、家庭ごみの持ち込数が増え、前年比で3割増え、三の倉センター付近で渋滞が頻発し、通過交通への影響が生じた。ステイホーム定着のタイミングで生活習慣の見直しを図るような事業を行うことはどうか。

答 【市民健康部長】ウォーキングアプリ「arukku&」(あるくと)の団体機能を利用してウォーキングイベントを実施した。また、保健センターオリジナル「らくらく筋力アップ体操(床・椅子バージョン)」をYouTubeで配信するとともに、D

問 新型コロナウイルス感染症が本市に及ぼす影響への対応について

V Dを作成し、希望者に無料配布している。

問 人と人との接触や三密を避けるため、庁内文書の電子決裁の導入やリモート化、AIの導入について、どのように考えているのか。

答 【市長】電子決裁は、平成18年度から導入している。

問 企画部長は庁内会議のリモート化は、年度内の試行を予定しており、外部団体とのオンライン会議はすでに実施している。また、インターネット上での質問への自動回答ができるよう「AIチャットボット」の導入を検討している。

答 【企画部長】本格的なバーチャルリアリティについては研究段階であるが、救急救命講習に関する動画をYouTubeで配信したり、スマートフォンを利用した「アプリで歩くキャンペーン」など、家庭内や自身で取り組める事業を展開している。全庁的なSNSの活用について、どのように考えているのか。

答 【企画部長】これまでフェイスブックやインスタグラムを活用し情報を発信してきた。今後はこれらに加えLINEを活用した情報発信を広げたいというところと研究を進めている。

問 セラミックバレーの目的、構想の現状・推進体制・戦略について教えてほしい。

答 【市長】ブランディングの再構築を目指している。民間主導、温故知新をキーワードに、若手のやる気のある経営者や日本ガイシ株式会社と協力し、3市(瑞浪市・土岐市・可児市)の市長とともに、セラミックバレー構想を世界中に広めていくこととしている。

答 【経済部長】美濃焼の産業・文化にかかわる方をはじめ、商工会議所、東濃信用金庫等、民間主導の推進体制が進みつつあり、「FROM MINO」として美濃焼を通して日本のライフスタイル、歴史・文化を世界に情報発信していく。ま



柴田 雅也

セラミックバレーについて



本市をはじめ東美濃地域は、悠久の歴史の中で、人々の生活と生業に密接にかかわりのあるやきもの文化を生み出し、今や世界に冠たる美濃焼の産地(セラミックバレー)となっている。

また、令和3年には第12回国際陶磁器フェスティバル美濃の開催とともに、美濃焼をテーマにした「やくならマグカップも」のアニメ放送も始まる。

世界中の誰からも「セラミックバレー」イコール「美濃焼」とわかっていただけるよう、以下の質問をする。

問 セラミックバレーの目的、構想の現状・推進体制・戦略について教えてほしい。

答 【市長】ブランディングの再構築を目指している。民間主導、温故知新をキーワードに、若手のやる気のある経営者や日本ガイシ株式会社と協力し、3市(瑞浪市・土岐市・可児市)の市長とともに、セラミックバレー構想を世界中に広めていくこととしている。

問 現状・推進体制・戦略について教えてほしい。

答 【市長】ブランディングの再構築を目指している。民間主導、温故知新をキーワードに、若手のやる気のある経営者や日本ガイシ株式会社と協力し、3市(瑞浪市・土岐市・可児市)の市長とともに、セラミックバレー構想を世界中に広めていくこととしている。

問 セラミックバレーの目的、構想の現状・推進体制・戦略について教えてほしい。

答 【市長】ブランディングの再構築を目指している。民間主導、温故知新をキーワードに、若手のやる気のある経営者や日本ガイシ株式会社と協力し、3市(瑞浪市・土岐市・可児市)の市長とともに、セラミックバレー構想を世界中に広めていくこととしている。



セラミックバレーポスター